

1. 昔々、イスラエルの人たちはエジプトに住んでいました。でもエジプトの人たちは、イスラエルの人たちに対して、とっても厳しく、奴隷にしていじめていたんです。
2. そこで神様はイスラエルの人たちのことをかわいそうに思ってください、モーセさんを選んでリーダーとして、エジプトを脱出することを決めてくださいました。これを「出エジプト」と言うんですよ。
3. **モーセ** 「エジプトの王よ、私たちイスラエルをこのエジプトから去らせなさい！」  
**ファラオ** 「ふん、お断りだ！お前たちはエジプトにとって大切な奴隷なんだ。去らせることなどさせないぞ」  
エジプトの王様はとっても頑固者。いくらモーセさんが言ってもぜんぜん聞こうとしません。
4. そこで神様はモーセさんを通して、驚くべき奇跡をなさいました。  
それは、川の水が血のようになってしまうという奇跡でした。これでは誰も水を飲むことはできません。また、腐った血のニオイがするのですから、たまったものではありません。  
これに困った王様は、「もう良い、エジプトを立ち去るが良いっ！」と悲鳴をあげたのでした。
5. ところがその騒ぎがおさまると王様の心は元に戻ってしまいました。  
**ファラオ** 「お前たちを去らせることは絶対にさせないぞ！いいか、出て行ってはいかんっ！！許さんぞっ！」
6. その後も神様は、モーセさんを用いて次々と奇跡をなさいました。  
カエルが大発生したり、ぶよが大発生したり、あぶが大発生したり、エジプト中の家畜が病気になったりと、色々な出来事を通して、王の気持ちをゆさぶっていったのです。  
それでもエジプトの王様は、イスラエルの人たちを去らせようとはしませんでした。
7. そこで神様は、エジプト人に腫れ物ができて困らせたり、雹<sup>ひょう</sup>を降らせて農作物の収穫ができないようにしたりと、更に奇跡を行ないました。  
エジプトの王様は、困った時だけは「もうお前たちはエジプトを去るがよい」と言うのですが、その出来事が終わってしまうと元に戻ってしまい、「絶対にお前たちは去らせないぞ！」と怒り狂うのでした。
8. ですから神様は、続けて奇跡を行なってくださいました。8番目の奇跡は、イナゴが大発生するという出来事でした。イナゴは農作物を食べてしまいますからね。雹をまぬかれた農作物も、全滅してしまいました。  
まあ日本人なら、イナゴを佃煮にして食べてしまうかも知れないね。でもエジプトの人たちはそうはいきません。それでもエジプトの王様の気持ちは、前と変わることはありませんでした。  
9番目の奇跡は、暗闇です。今は電気がどこにでもある時代だけど、その昔は電気なんて無いからね。外がいつまでも真っ暗のままだったら、何も見えないし、何もすることが出来ません。それでもエジプトの王様の気持ちは、変わることはありませんでした。
9. 王様は、そのたびそのたびコロコロと態度を変えていきます。そして結局は、イスラエルの人たちを去らせることはしないのでした。
10. そして神様は、エジプトを脱出するための最後の奇跡をなさいました。それは、エジプト人やエジプト人の家畜の、最初の子供たちが死んでいくという、悲しい出来事でした。その夜、エジプト人の家からは、悲しみの叫び声が聞こえてきたのです。  
このことによって、エジプトの王様の子供も死んでしまいました。そしてようやく王様は、本当にイスラエルの人たちを去らせることにしたのでした。
11. このように神様は、10の奇跡を通してイスラエルの人たちを救い出しました。そしてモーセさんは、そのためにお役に立った素晴らしい人物でした。
12. でも思い出してみてください。モーセさんが赤ちゃんの時、殺されずにすんだのは、お母さんが川にモーセさんを流したからだったよね。  
お母さんはモーセさんを愛して愛して、どうやったら命を救うことができるだろうかと考えて、そして川に流したんだね。川に流されたモーセさんは、エジプトの王女に拾われて、そして育てられたんだよね。  
神様はモーセさんを用いて、出エジプトの大きな出来事を起こしてくださいました。そしてその背後には、モーセさんのお母さんの、大きな大きな愛があったんだね。
13. 今日は母の日です。モーセのお母さんと同じように、みんなのお母さんもあなたを愛しています。そんなお母さんに特別な感謝の思いを込めて、この聖書を読みましょう。